

県中農林事務所 農村整備部トピックス 2月号



○ 管内安全パトロールを実施

農林事務所で発注する公共土木工事の執行部門と施工業者で組織する管内工事安全協議会では工事現場の安全確保と労災事故の未然防止を図るため、様々な活動を展開しています。

平成28年2月9日（火）には本年度第2回目の安全パトロールを実施しました。巡回は、総務部専門技術管理員をキャップとして農村整備部からは武藤主幹ほか8名、森林林業部からは渡部部長ほか5名、施工業者は13社から、協議会顧問の郡山労働基準監督署からも参加頂き、総勢32名で行いました。

巡回現場は農村整備部3箇所、森林林業部1箇所を2班に分かれて回り、その後検討会場で各班毎に現場での指摘事項を発表、最後に皆川産業安全専門官から講評を頂きました。

この席で指摘された安全管理上の改善点については、施工業者に速やかな対応を求め、改善を図ったところです。

農村整備部所管の巡回箇所

- ① 経営体育成基盤整備2701工事 前田沢地区 (株)富士工業
- ② 経営体育成基盤整備2701工事 堀之内地区 昭和建設工業(株)
- ③ 基幹農道整備2701工事 田母神3期地区 (株)石覚組

森林林業部所管の巡回箇所

- ① 予防治山2701工事 宮ノ下地区 (株)磐梯園

主な改善事項

- ① 掲示板の設置箇所
- ② 敷鉄板の段差の解消
- ③ 路肩の表示方法 など でした。

